スマイルまなづる 144 号

真鶴町立まなづる小学校
令和6年度学校だより
9月26日(木)

学校教育目標
「考える　関わる　創りだす」
～自分で考え　仲間と考え　創りだしたり解決したりする子の育成～

自分の力を発揮しているまな小の子供たち

～２学期の子供たちの様子から～

２学期初日の８月３０日は、台風の影響により、急遽、臨時休校とさせていただきました。

30 日は、公共交通機関が遮断され、道路も通行止めとなるなど、職員も数名しか学校にたどり着くことができませんでした。校舎内を点検してみると、教室に大きな水たまりや雨漏りがあり、子供たちが安全に学習できる環境ではありませんでした。集まることのできた職員でなんとか水を取り除いたり壁の応急処置等をしたりしました。

保護者・地域のみなさまには、９月２日も安全点検のために１時間遅れとさせていただくなど、多々ご迷惑をおかけしました。子供たちの安全を優先に考えた判断であったことをご理解いただければ幸いです。

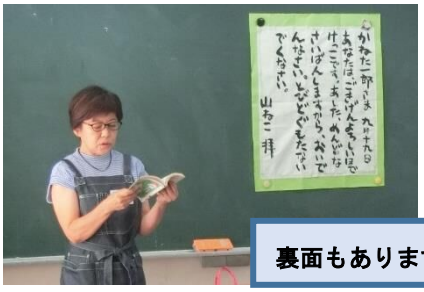
そのようなスタートでしたが、暑さに負けず、めあてに向かってがんばっている子供たちです。

関わる子　「３年生：消防署　　５年生：岩ガキの養殖」

社会の学習では、地域からたくさんのことを学ばせていただいています。
３年生は、学校近くの真鶴分署で地域を守る人について、消防車や救急車の中を見せてもらったり、大切にしていることや大変なことなどについてお話を聞いたりしました。
５年生は、水産業について学んでおり、真鶴町の漁港を見学したり、岩ガキの養殖について直接お話を伺ったりしました。水産業については、真鶴だからこそ学べるものもたくさんあります。もっと真鶴のよさを知り、真鶴を誇りに思う子を育てていきたいです。

「６年：国語　～宮沢賢治を学ぶ～」

６年生の国語では宮沢賢治の作品を学習していきます。
５年生の時は、「注文の多い料理店」の作品で、
情景から登場人物の気持ち読み取りました。
宮沢賢治の作品は数多くあります。いくつかを
司書の先生が読みきかせをしてくださいました。
宮沢賢治の世界観をどんどん広げています。



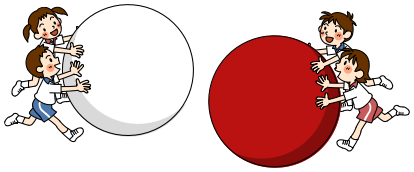
裏面もあります

考える子　「防犯訓練」＜安心・安全な学校づくり＞

９月１３日（金）に小田原警察署と連携して、防犯訓練を行いました。
今回は、授業中、体育館そばのドアから不審者が侵入して２階にあがってきた、という想定で行いました。
子供たちは、放送を聞くと同時に、先生の指示がなくても素早く避難の体制に入りました。
とても不安でいっぱいになりますが、周りにいる友達と協力して、自分の身を守るには、今、何をすればよいのかを真剣に考えて行動することができました。

創りだす子「運動会に向けて　～なかよし班種目～」

今年の運動会のテーマは「まなっ子パワーを出して、心をひとつに！」です。
プログラムの中には、今年もなかよし班種目があります。種目は、「大玉」・「玉入れ」・「だるま運び」の３種です。これらの種目は、**「どの学年もみんなで楽しめるもの」・「やり方が簡単で１年生でもすぐにできそうなもの」**となるものを５・６年生の運動会実行委員が考えだしました。１０月に入ったら、みんなで練習を行います。より得点を取るための作戦もきっと考えていくと思います。
応援、よろしくお願いします！



＜登下校の携行品について＞

登下校での携行品については、平成 30 年９月の「児童生徒の携行品に係る配慮について」（文部科学省）の通知にもあるように、本校においても子供たちが過重負担にならないように、**家庭で使用する最低限のものを持ち帰る配慮**をしています。端末（iPad）は、家庭学習でも使用することが多いため、持ち帰ることを考慮してその他のものは、学校に保管するようにしています。写真①は、ある子のランドセルの中です。iPad、国語の教科書とノート、水筒、小物が入っています。　写真②は、学校にある個人の保管用ケースです。週に１回程度使用する教科書などが数冊入っています。写真③は、１年生のお道具箱です。ドリルなども家庭で使用しなければ学校においていきます。体育があるときなどは、別途、手提げバックなどに入れてもってくる子もいます。

写真①

写真②

写真③